

おんじゅく

第159号
町勢特集号



100日のお宮参り(春日神社にて)

理想郷を築こう

町民所得の向上と恵まれた生活環境と公共施設の整備が地方自治体に課された究極の目標です。このような理想郷を築くには町民と行政府である町とが一体となり、目標達成のために努力することが

住民参加の行政



選挙を通じて、みんなが行政に参加

不可欠です。つまり町民は町に対しなにをなすべきかを進言し、町は住民に対して、なにをなすべきかを提言し、意志の疎通をはかることが大切です。直に町政に反映されることです。

町民に直結した町政とは小さなコミュニティの場の集りが拡大されて町政に参加することであり、そこで提起された住民の意志が素

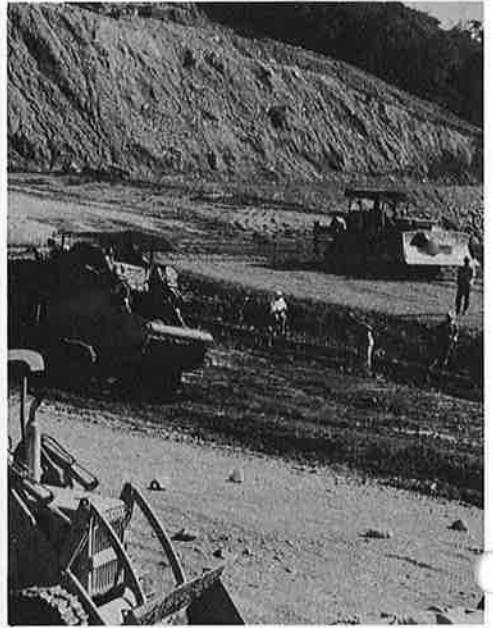
はじめに

1976年の最後をかざる“町政特集号”を発行します。町が合併して21年の歳月が流れましたが、この間の出来事は、その都度、広報を通してお知らせしてきました。この特集号は毎年1回、その年の町政のあゆみを数字を中心に編集し、みなさんにお知らせするものです。財政事情の公表とともに町の姿を知るうえで役立つものと思います。資料をよせられた関係機関のみなさんにお礼申し上げます。

51年12月 町のあゆみ □

- 1・1 元旦歩こう会に五〇〇人参加
- 1・15 成人式、第二回成人祝賀マラソン大会
- 1・20 西林寺青年館落成式 面積七六・〇三m²(二三坪) 工費約五〇〇万円
- 1・22 大津線改良工事、味曾木線排水工事の入札
- 2・7 御宿町上水道排水管工事の入札 負請金額一億七九〇〇万円 請負業者千葉鋳発(株) 工期五一・三二五日
- 2・11 第一回郡駅伝大会は当町役場前をスタート
- 2・16 朝市の交通安全対策会議
- 2・18 布施学校組合会議ひらく
- 2・22 役場職員の採用試験 一般職職員応募者八人(採用一人) 保母職員一五人応募(採用二人)
- 2・28 町営水道起工式を町営グラウンドで
- 3・7 町民税の申告取りまとめを各部落ではじめる
- 3・15 三月定例町議会ひらく 会期一週間
- 3・29 津波避難訓練(第二回) 須賀・浜地区住民を対象に実施 参加者三〇〇人
- 4・3 保育園児入所式
- 4・14 区新旧役員歓送迎会
- 4・30 岩和田保育所落成式
- 5・27 小幡立山農道完工式
- 6・4 御宿ダム定礎式 第七分団(岩和田区)に消防ポンプ車配備(四七〇万円)
- 6・6 午前一〇時から中央海水浴場で海開き

総合開発



順調に進むダムので体工事

住民の暮しが豊かに

県下の低開発地区に属する当地区は、過疎化傾向が進み、地場産業の成育もない地域です。しかし観光資源には恵まれこうした立地

条件を生かした開発によって、住民の所得の向上をはかろうとする南総開発事業が四十八年度からスタートしました。

今までにない事業

この開発の骨子は、観光レクリエーション地帯として開発するとともにそれにもなう水資源の確保のために上水道を整備しようというものです。そして町の人口規模を一万二、三千人ぐらいにし、行政面のロスを少なくし、町の充実をはかることをめざしています。自然を生かした高尚な保養団地の造成、ゴルフ場、ダム、その他レジャー施設をつくるという計画

です。

こうして当町始まって以来の大開発事業が自然環境の保全、培養をはかりながら規律ある開発を目ざして進められようとしています。この間、経済の変動にもなう景気の落ち込みや土地税制をはじめとする一連の国の土地政策、買取地区の進みぐあいなどで事業の進展が遅滞しています。

ダム堤体は近く完成

御宿ダム堤体工事はまもなく完成します。A地区（ゴルフ場）の幹線道路、排水路工事は着々進められています。こうした事業の成否はやはり地元民の理解が最優先されることはたしかで、地権者のみなさんの協力がなくては絶対に目標は達成されません。

外房線の複線化へ

このような開発と時を同じくして外房線の複線化のうち御宿～勝浦間が最優先で着手されることになりました。五十五年完成を目標に土地の測量など具体的な動きができてきました。

大規模開発計画と複線電化はいろいろな面でこれからの御宿に影響を与えることでしよう。

町のあゆみ 51年1月

- 15 夜九時三〇分大雨注意報発令、午後一時各消防団員、役場職員召集 局地的集中豪雨で雨量一九ミリ（被害状況）住宅 床下浸水一六七戸、床上浸水二〇戸、田の流失と埋没、冠水、道路は県町道一七カ所、河川一三カ所、ガケくずれ一〇カ所
- 6・21 六月定例町議会ひらく
- 7・4 町営プール開き
- 8・9 海・山子どもの交流により野沢温泉村の児童、生徒くる。一日までの三日間、地元生徒との交歓はじまる
- 9・1 御宿町立新町児童館新築工事入札
- 9・8 御宿・メキシコ友好親善民間使節団一行二人が訪墨
- 9・15 第二回目の敬老会開催七〇歳以上の該当者
- 9・24 戦没者慰霊祭を御宿小学校体育館で
- 11・15 町政懇談会はじまる 第三四回衆議院議員選挙告示
- 11・20 林道本郷線起工式
- 12・5 衆議院議員選挙の投票結果、当日有権者数、男三千、女三千四百四十五、計六千四百四十五、投票者数、男二千四百二、女二千八百七十五、投票率、男八〇・〇七パーセント、女八三・四五パーセント、計八一・八八パーセント
- 12・20 第四回定例町議会ひらく 会期一日

行 財 政

伸び悩む税収入

景気の立ち直りのきざしが見えたのもつかの間、最近では景気中だるみから後退の傾向といわれ、税収の伸びや地方交付税の伸びなどが不安視される状況です。

国、県に依存する町の財政構造からすると、こうした景気の後退による影響を無視するわけにはいきません。国の予算の成立が遅れ、国、県の財政の方針がはつきりしない現状では当然町財政にも制約があります。

四十八年以來、五十二年度予算まで五年間、緊縮予算を強いられる状況下でありながら当町の場合住民福祉の向上のため、町の基本構想にのっとり五ヶ年の実施計画

を着実に消化してきました。

諸経費の節約に努力

この間、人件費をはじめ諸物価の高騰により経常的な経費が大きく伸び、ややもすると、投資的な建設事業への財源配分が危ぐされることもありました。しかし不用不急事業や補助金の整理、職員数の圧縮、内部機構の改革などこの危機を脱出してきました。

公共事業、福祉に重点

財政構造も自主財源の拡大に留意するとともに借入金などを厳選し、財政の改善を心がけてきました。今後も増えつつける義務的経費（人件費など）を極力おさえ財源の効率的な配分によって積極的に公共事業の整備をはかるとともに福祉の向上にも努めなければなりません。



熱心に議案を審議する町民の代表、町議会議員

農 業

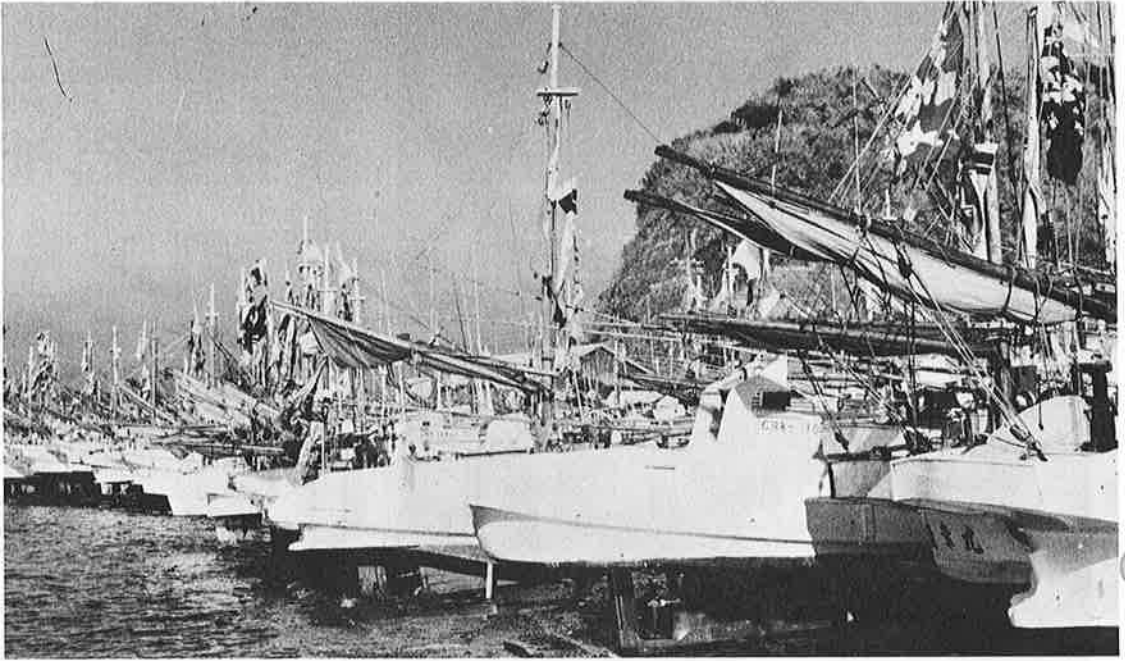
急激に進む兼業化

昭和四十三年に農業振興地域の指定をうけ、農用地の利用計画、土地基盤開発計画と農道整備事業が除々に進められてきました。

また、米の生産調整も過去四年間にわたって行われ、稲作



どんどん進む農業の機械化



年ごとに整備されていく漁港 (岩和田漁港)

漁業

つくる漁業に活路

築磯事業が進むにつれ、獲る漁業からつくる漁業、育てる漁業へ移行する速度が早まる。ことが予想されます。

沿岸漁業、とりわけ磯根漁業に依存する割合の高い当町の水産業にとって、稚貝放流や築磯事業などはこれからますます、重要な施策となるでしょう。

悪くなる“海の環境”

漁業専管区域の拡大など海洋国日本にとって、海をとりまく環境はますます波おだやかならざるものがあります。

こうした観点からも今後はつくる漁業がいつそう注目されることでしょう。



“豊漁”、笑顔で水揚げを手伝う奥さんたち

面積の約五分の一にあたる七十ヘクタールが生産調整されました。この結果、町の唯一の基幹作物である米の生産調整は休閑農地を増加させ農民の生産意欲を減退させ、農業の兼業化を急速に進める結果となりました。

専業はわずかに29戸

農家人口は、二千九十五人で専業農家は二十九戸、兼業農家

は四百二十三戸。第一種兼業(農業主体の兼業)から第二種(農業が従の兼業)の兼業農家への移行がさらに進みました。

冷害、風水害の二重の打撃を受けた農家は今後さらに兼業化が進むことも予想されます。また農業後継者の問題も、大きな岐路に立たされることになりましょう。

社会福祉

広がる守備範囲

町民のどれもが幸せな、明るい町づくりを担う社会福祉事業は今後も住民からの行政需要がふえつづけるでしょう。

乳幼児の健康診断や相談、保育、青少年健全育成、成人病対策、住民検診、老人医療、

世帯更生資金の活用。さらに独居老人の訪問、児童更正員による児童館の運営、母子家庭や身障者への援助、心配ごと相談などの民生委員の地道な活動など、その守備範囲は無限ともいえます。

いろいろな困難な事情があります。が、町の重点事業として積極的に取り組んでいきます。



丈夫に育つように、と乳幼児検診

教育 社会教育

仕上げ期を迎えた 義務教育施設整備

中学校は、一学級平均三十三・八人。町内全学校を平均すると先生一人に生徒数約十九・四人という構成になっています。

今後の教育施設整備には、屋

昭和五十年年度までに目標年次の教育施設整備は一段落しました。昭和四十三年度から五十年年度までに投入した学校建築費はざっと、二億三千万円。町管内児童、生徒一人あたり十九万二千円をつぎ込んだことになりました。

児童数は、三小学校で八百二十八人、学級数は二十九で、一学級平均二十八・六人。

内体操場や学校プールの導入などが考えられます。社会教育は一連の公民館活動によって町民の多くの層が積極的に参加し、各種の講座が開かれ、また行事も盛大になりつつあります。こうした背景をふまえて五十二年度には公民館の建設が予定にのぼっており、社会教育の活動の本拠地がで



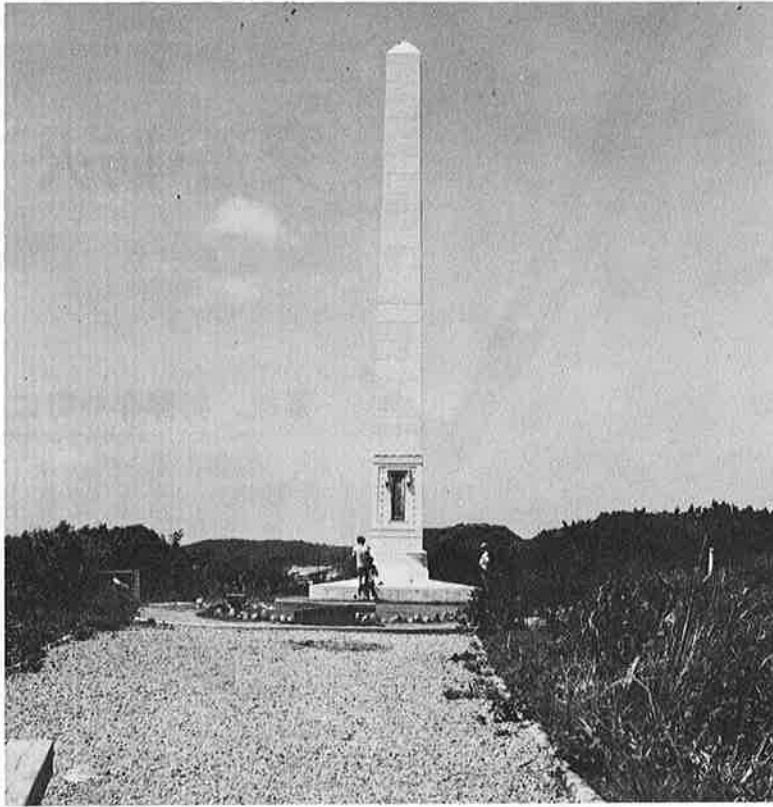
おいしい給食ですくすく育つ児童たち

観 光

季節型から脱皮へ

東京からの距離百十キロ、外房線特急でわずか一時間四十分、さらに複線化が完成すると、もつと短縮されます。夏は涼しく冬暖かい美しい砂浜と変化に富んだ海岸線や緑豊かな町並み、など明るく健

康的な夏型観光地として、都内や近県の多くの人びとに親しまれています。昭和五十一年度観光客の入込数は百四万九千人で、そのほとんどが七、八月の海水浴を主とした季節型です。通年型、滞在型をめざしている当町にとって、自然条件や立地条件などを十分に活用しているとは思えません。明るく、楽しく、家族そろって楽しめる観光地の需要に応じるために良好なレクリエーションの場の提供として、海女、漁業、メキシコ塔、白い砂、月の沙漠像、緑豊かな町並みなど町の特性を十分に生かした観光地づくりが望まれます。



観光名所の一つ、日西墨交通発祥記念碑

自然を大切に

それには町民

道路整備は着実に進む



通路整備事業も順調に

の積極的な参加と協力をえて、無秩序な開発や施設づくりなどをおさえ、自然保護との調和をはか

りながら快適な観光拠点の建設計画を進めていかなければなりません。

建 設

れています。

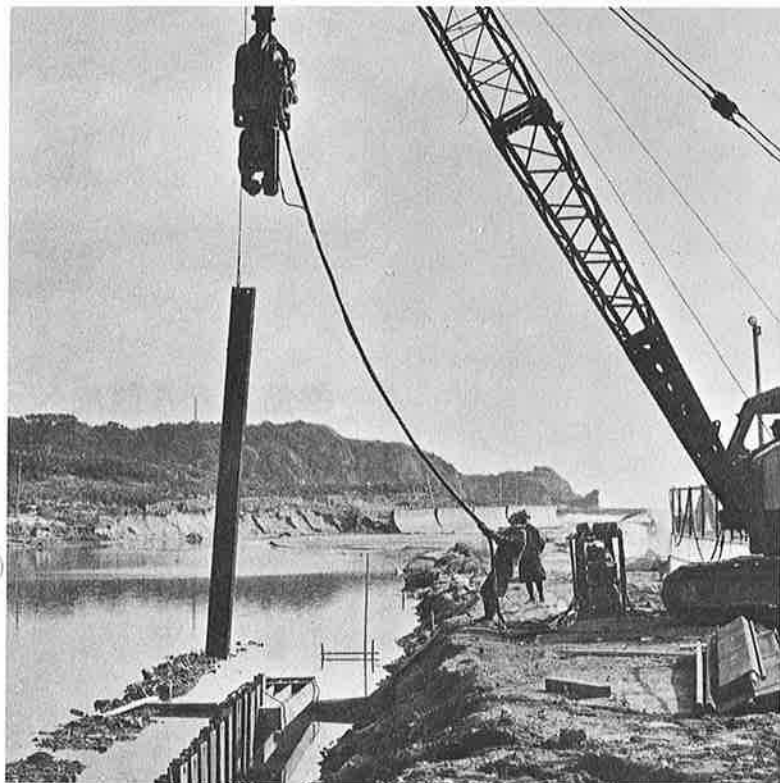
町道の改良30%越す

現在の町道は延長七万七千m、うち改良済延長は二万八千m、舗装延長約二万四千m、改良率三十六・三%。舗装率三十一%で類似団体との比較では改良率で一八・〇%、舗装率で八・八%上回っています。

町民の要望の最も多い道路の改良整備は主要幹線道路の整備はおり、支線の整備や排水、護岸、転落防止など生活環境上支障の起

農林道の改良も毎年実施され、町道、農道、林道とバランスのとれた建設事業がどんどん進められています。

交通・防火



災害に備えて河川の改修も急ピッチで行われています

事故、犯罪ない町に

消防・防火とともに
住民の生命、財産と安全な暮らしを守るために、地道な活動をしている団体に交通安全協会と町防犯組合があります。

- 1 交通安全チラシ作成、全戸配布
- 2 春の交通安全運動の実施
立看板三〇カ所に設置
広報車による通園、通学児童園児の交通安全職員による児童、園児の街頭交通指導
- 3 幼児交通安全クラブの交通指導
放送（有線）による周知
- 4 夏の交通事故防止運動の実施
- 5 高齢者、老人クラブの交通安全教室の開催
映画会、警察署、交通安全対策協議会から交通指導
- 6 秋の交通安全運動の実施
- 7 年末年始の交通事故防止運動の実施
- 8 自転車利用者の交通安全のために反射テープを中学生一般の人に配布、周知を図る
- 9 交通安全施設の点検および整備

御宿町表彰規定

（表彰の基準）

第一条

左の各号の一に該当する者は、この規程の定めるところにより、これを表彰する。

一、町議会議員で満十二年以上在職した者

二、農業委員会委員及び議会の同意を得て選任される各種委員並びに消防団長、消防副団長の職にあつて十五年以上在職した者

三、町長として満四年以上在職した者

四、助役、収入役として満八年以上在職した者

五、町の職員、その他これに準ずるものであつて、満二十年以上在職した者

六、前各号に掲げる者のほか、これと同等以上の功績のある者

る者

（表彰の方法）

第二条 表彰は、表彰状に記念品又は金員を添えてこれを行なう。

（審査）

第三条 被表彰者及び記念品又は金員の額等の決定につき審査するため表彰審査委員を置く。

（表彰審査委員）

第四条 表彰審査委員は町長、助役、収入役、議会議長、副議長とする。

（表彰期日）

第五条 表彰の期日は、毎年十一月三日とする。但し、特に必要と認めるときはその都度これを行なうことができる。

（在職年数の算定）

第六条 在職年数の算定は、毎年四月一日現在とし、次の各号により計算する。

一、一カ月に満たない期間は、一カ月とす

町役場職員の数

○町長の事務部局の職員

更 員 三三人

その他の職員 二一人

計 五四人

○保育所に属する職員

所 長 二人

保 母 二二人

その他の職員 三人

計 二七人

○議会の事務部局の職員

事務局長及び書記 一人

○水道事業企業職員 七人

○農業委員会の事務部局の職員

事務職員 一人

技術職員 一人

計 二人

以上が条例に定められた職員数で、現在の職員数はこの範囲内で各課に配分されています。

(町の組織図参照)

窓口メモ

役場の窓口事務は親切
じん速、正確をモットーに
町民のみなさんのサービス
に努めております。お気づきの点やわからないことがご
ございましたら、お気軽にご相談ください。

住民課

- 印鑑登録申請には
 - △原則……本人または代理人申請……文書照会（後日登録）
 - △例外……本人が官公署発行の写真貼付の証明書および保証書（即登録）
 - △必要なもの
 - 登録する印、代理人印、代理人選任届
 - 登録証……手続き終了後番号入りのカード交付（実印、委任を兼ねる大切なもの）
 - △本人……(1)登録証(カード)を必ず窓口になしてください。(2)登録証がないと印鑑証明書は交付できません。
 - △代理人……(1)たのまれた場合は、もちろん登録証と代理人の認印が必要です。(2)登録証の持主の住所氏名等がわからないと証明書は交付できません。
 - △番号の照会……(1)事故防止のため登録番号の間合せには一切お答えできません。
 - △登録印（実印）……(1)一切不用（ただし災害時にはカード・実印必要）
 - 婚姻届……印鑑（夫妻証人二人）戸籍抄本、転出証明（当町居住の場合）を持ってきてください。
 - 出生届……印鑑、母子手帳、米穀通帳、国民健康保険証を持って十四日以内に。
 - 死亡届……印鑑、米穀通帳、国民健康保険証、年金証明書を七日内に。
 - 転出届……印鑑、米穀通帳、国民健康保険証、転出先の住所は“はっきり”と。
 - 転入届……印鑑、転出証明書、国民健康保険証、年金手帳、米穀通帳を持って。
 - 転居届……印鑑、国民健康保険証、年金納付書。
 - △転入、転居は……住所が変更した日から十四日以内に届けなければいけません。
 - △国民健康保険……(1)出生・死亡・転入・転出届の場合、保険証持参。
 - (2)社保加入、離脱した場合、保険証持参、速やかに届出てください。
 - △税務……本人以外が次のような諸証明の交付を必要とする時は委任状が必要。
 - 1、納税証明
 - 2、所得 "
 - 3、資産 "
 - 4、公課 "
 - 他人の戸籍、除籍の請求には
 - △何の目的に使用するか具体的に必要。
 - △請求者の印かん必要。
 - △戸籍、除籍のえつ覧制度は廃止された。
 - ※本人といつわったり、うその事由で交付を受けたときは料りに処せられることがある。

収入印紙

町の収入役窓口で取り扱っている収入証紙は、し尿処理の手数料として支払う証紙と県の収入証紙（運転免許証や県関係の許、認可や資格取得などに必要）などを取り扱っています。

これら証紙を必要とする人は直接収入役室窓口でお買い求めください。

第八条 この規程の施行に關して必要な事項は、別に定める。

二、在職期間の中断した者は加算する。
三、同時に二以上の職を兼ねた者は、その上位のものによつて計算する。

附 則

1、この規程は、公布の日から施行する。

2、第一条第一号から第二号までの在職年数については、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）施行後の在職年数とする。

3、第一条第五号の在職年数については、合併前の在職年数を通算する。

（追 彰）

表彰を受ける者がその表彰を受ける前に死亡したときは、表彰及び記念品又は金員はこれを遺族に贈る。

（実施細目）

資

料

編

地 勢 気 象

●気象状況

平均気温(°C) 5 10 15 20 25

年 月 昭和50年	平均気温(°C)	天気日数				気温(°C)	
		晴	曇	雨	雪	最高	最低
1 月	5.9	11	8	9	2	19.3	-1.5
2 月	5.6	3	11	11	1	17.6	-2.2
3 月	8.1	7	12	11	-	18.2	-1.5
4 月	13.4	4	18	17	-	22.3	2.3
5 月	17.7	1	16	15	-	24.1	9.3
6 月	20.3	-	23	23	-	26.2	15.5
7 月	22.9	9	16	12	-	30.2	17.1
8 月	24.3	10	10	12	-	31.1	17.0
9 月	23.7	12	9	13	-	31.2	16.3
10 月	17.5	3	21	21	-	27.0	8.9
11 月	13.3	2	13	18	-	23.0	5.1
12 月	7.3	12	9	11	-	19.3	-2.4

●地勢



●気象

50年

気象要素	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
降 水 量 (mm)		124.0	109.0	161.5	190.0	110.5	147.0	127.5	23.0	115.5	358.0	377.5	125.5
平 均 気 温 (°C)		5.9	5.6	8.1	13.4	17.7	20.3	22.9	24.3	23.7	17.5	13.3	7.3
平 均 湿 度 (%)		55	55	67	77	74	86	87	83	80	79	75	64
平 均 風 速 (m/sec)		4.3	4.1	4.1	3.4	3.5	2.6	2.6	2.6	3.0	3.9	4.4	3.8
最 多 風 向		北北西	北北西	北	北北東	南	北北東	南南西	南南西	南南西	北	北	北

●人口の推移 (住民基本台帳から)

	面積	世帯数	総人口	男	女	人口密度 (1km²当り)	1世帯
昭和39年	25.04km²	2,089 世帯	9,585人	4,419人	5,166人	383人	4.6人
40	"	2,084	9,550	4,455	5,095	381	4.6
45	"	2,128	8,656	3,965	4,691	346	4.1
48	"	2,169	8,660	4,012	4,648	346	4.0
49	"	2,177	8,583	4,018	4,565	343	3.9
50	"	2,236	8,590	4,049	4,541	343	3.8

●自然動態 (住民基本台帳から)

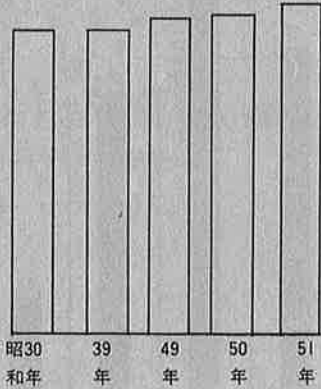
	出 生 数			死 亡 数		
	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和46年	120	63	57	92	48	44
47	113	59	54	74	44	30
48	116	67	49	87	31	56
49	117	65	52	91	44	47
50	114	56	58	94	42	52

人 口

●世帯数、世帯規模の推移

=カッコ内は1戸当り世帯員数=
(各年4月1日現在)

2,082 (4.8) 2,089 (4.6) 2,177 (3.9) 2,214 (3.8) 2,240 (3.9)



●社会動態 (住民基本台帳から)

	転出	転入	社会増減	
昭和46年	431	419	△ 12	
47	416	425	9	
48	434	329	△ 105	
49	390	389	△ 1	昭49.4.1・8,583人
50	379	322	△ 57	

●人口と世帯 (国勢調査より)

	昭和30年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年
人口	9,753	9,273	8,815	8,475	8,484
世帯数	2,022	2,047	2,068	2,136	2,263

●首都圏別転入転出状況

(50年)

転入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉県	28	25	15	6	5	9	9	21	7	11	12	41
東京都	8	9	5	9	4	8	4	9	2	6	3	7
神奈川県	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
他県	5	3	8	1	6	3	1	0	1	5	5	14
総数	42	37	28	16	15	20	14	31	10	22	20	65

転出	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
千葉県	22	14	11	8	13	15	19	11	9	18	11	26
東京都	16	10	13	8	4	15	2	9	5	3	5	34
神奈川県	1	1	0	0	1	5	0	1	3	2	1	8
他県	6	3	2	0	12	1	4	4	3	4	4	8
総数	45	28	26	16	30	36	25	25	20	27	21	76

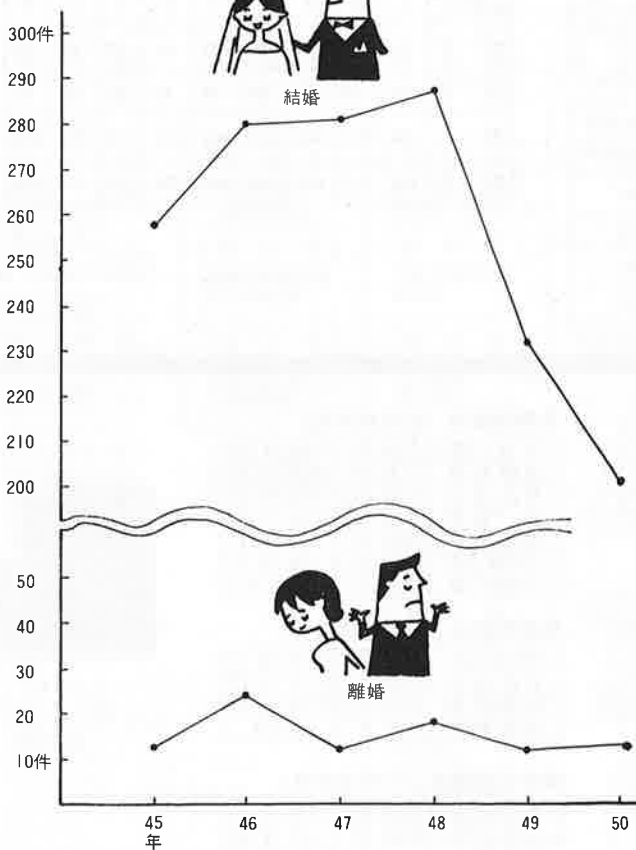
●世帯と人口

二、二四四	昭和五一年	世帯数
二、一三六	昭和四五年	
八、五四二	総数	人口
四、〇三三	昭和五一年 男	
四、五二〇	昭和五一年 女	
八、四七五	昭和四五年	
八七・六	女(〇〇人)につき男	人口密度
三三・八	1km ² あたり	
九	増加数	昭和四五年(50年)の人口増加(国調人口)
〇・一	増加率	

(51.10現在)

●婚姻の推移

○離婚の推移



●5歳階級別人口 (国勢調査)

5歳階級	年	30年	45年
0 ~ 4		1,038	562
5 ~ 9		1,274	617
10 ~ 14		1,121	735
小計		3,433	1,914
15 ~ 19		706	735
20 ~ 24		644	553
25 ~ 29		721	472
30 ~ 34		596	524
35 ~ 39		560	621
小計		3,227	2,905
40 ~ 44		516	708
45 ~ 49		469	566
50 ~ 54		479	507
55 ~ 59		454	457
小計		1,918	2,238
60 ~ 64		354	444
65 ~ 69		324	376
70 ~ 74		256	289
75 ~ 79		162	177
80 ~ 84		59	112
85 ~ 89		16	42
90 ~		4	8
小計		1,175	1,418
合計		9,753	8,475

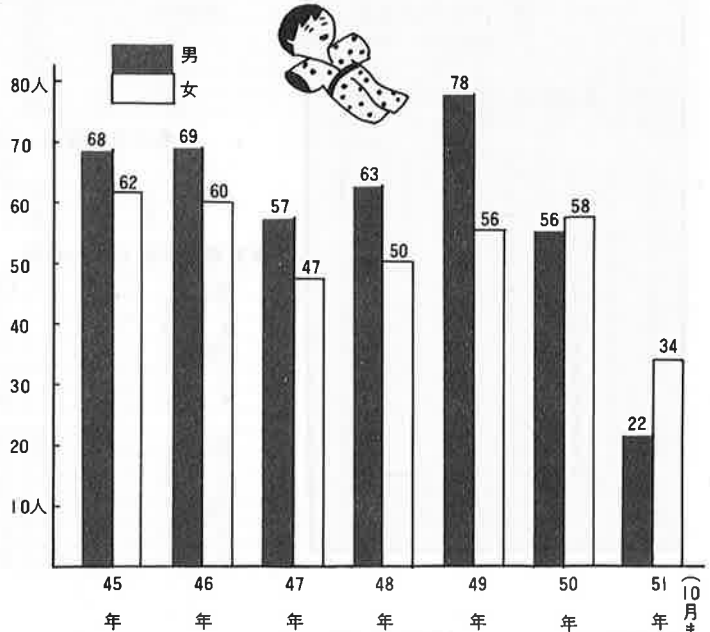


●昭和50年国勢調査人口概数

各区別世帯と人口(昭和50年10月1日)				
区名	世帯数	人 口		
		男	女	計
須賀	289	488	546	1,034
浜	249	429	497	926
高山田	73	163	164	327
久保	225	416	463	879
新町	425	674	808	1,482
六軒町	229	352	423	775
岩和田	462	823	929	1,752
(入宿)	111	206	243	449
(中宿)	56	98	112	210
(下宿)	53	98	100	198
(後宿)	158	275	303	578
(扇町)	84	146	171	317
実谷	127	254	280	534
(七本)	27	66	58	124
(上)	35	65	93	158
(中)	33	59	66	125
(下)	32	64	63	127
上布施	184	362	413	775
(新久井)	53	99	118	217
(小幡)	46	112	111	223
(立山)	35	73	81	154
(新宿)	50	78	103	181
合計	2,263	3,961	4,523	8,484

●年次別人口動態(昭和45~昭和51・10)

●出生の推移



●月別人口動態状況

(昭和45年~51年10月まで)

区分	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出生	61	79	74	47	69	62	67	67	65	78	66	75	810
死亡	62	63	57	64	44	43	33	52	42	52	39	63	614
転入	164	214	345	323	202	202	173	159	204	189	182	165	2,522
転出	208	215	603	370	269	206	129	174	188	198	145	149	2,854

●高齢者人口

(10月末現在)

年齢	男女別		計	女100に対する男の比率
	男	女		
70歳以上	274	452	726	61
80歳以上	56	121	177	46
90歳以上	3	9	12	33
計	333	582	915	57

●歴代収入役(町村合併後)

相原誠三郎	S 29. 2. 13~30. 10. 17
佐藤清司	S 30. 10. 18~42. 12. 19
浅野典典	S 42. 12. 20~47. 3. 31
和田正美	S 47. 4. 1~在任中

●年次別有権者数

年次	総数	男	女
昭和30年	5,659	2,566	3,093
〃 38年	5,771	2,610	3,161
〃 40年	5,806	2,631	3,175
〃 49年	6,444	2,979	3,465

(各年9月10日現在)

●業種別納税世帯数等(49.11末)

区分	世帯数	人口	世帯構成比
給与	1,006	4,083	46%
農業	532	1,968	24
漁業	355	1,425	16
商業	200	770	9
製造業	76	298	4
その他	21	75	1
計	2,190	8,619	100

●歴代議長(町村合併後)

吉野 要	S 30. 3. 31~32. 9. 30
浅野航海	S 32. 10. 1~34. 9. 30
新井清治	S 34. 10. 1~40. 9. 30
関 龍雄	S 40. 10. 1~44. 9. 30
中村喜一	S 44. 10. 1~48. 10. 31
江沢富士松	S 48. 12. 4~50. 10. 11
岩崎栄一郎	S 50. 11. 12~現在に至る

●歴代助役(町村合併後)

相原誠三郎	S 30. 10. 18~38. 10. 17
岩井敏夫	S 39. 1. 10~42. 4. 17
佐藤清司	S 42. 12. 20~45. 10. 31
浅野典典	S 47. 4. 1~在任中

●歴代副議長(町村合併後)

渡辺胤生	S 30. 3. 31~30. 9. 30
市東三郎	S 30. 10. 1~32. 9. 30
新井清治	S 32. 10. 1~34. 9. 30
岩崎栄一郎	S 34. 10. 1~40. 9. 30
中村喜一	S 40. 10. 1~44. 9. 30
江沢富士松	S 44. 10. 1~48. 12. 3
江沢一雄	S 48. 12. 4~在任中

●歴代町長(町村合併後)

大地重直	S 30. 3. 31~30. 5. 14
井上文吉	S 30. 5. 15~42. 5. 14
岩井敏夫	S 42. 5. 15~在任中

議 行 会 政

●町職員数 (51.4.1現在)

	職員数		
	総数	男	女
総数	86	53	33
議会関係	1	1	
総務関係	20	14	6
税務関係	7	5	2
民生関係	4	4	
保育所関係	22		22
衛生関係	1	1	
清掃職員	6	6	
観光・商工関係	2	2	
農林水産関係	4	4	
土木関係	8	7	1
国民健康保険事業職員	2	1	1
企業職の職員	6	5	1
特別職 (町三役)	3	3	

役員構成

①議長・副議長

議長 岩崎 栄一郎
副議長 江沢 一雄

一般質問

●人数及び件数

定例会	質問者	件数
3月定例会	7	19
6月定例会	6	19
9月定例会	5	10
12月定例会	6	16
計	24	64

(51.1月～12月)

議会の構成

●組織

①議会

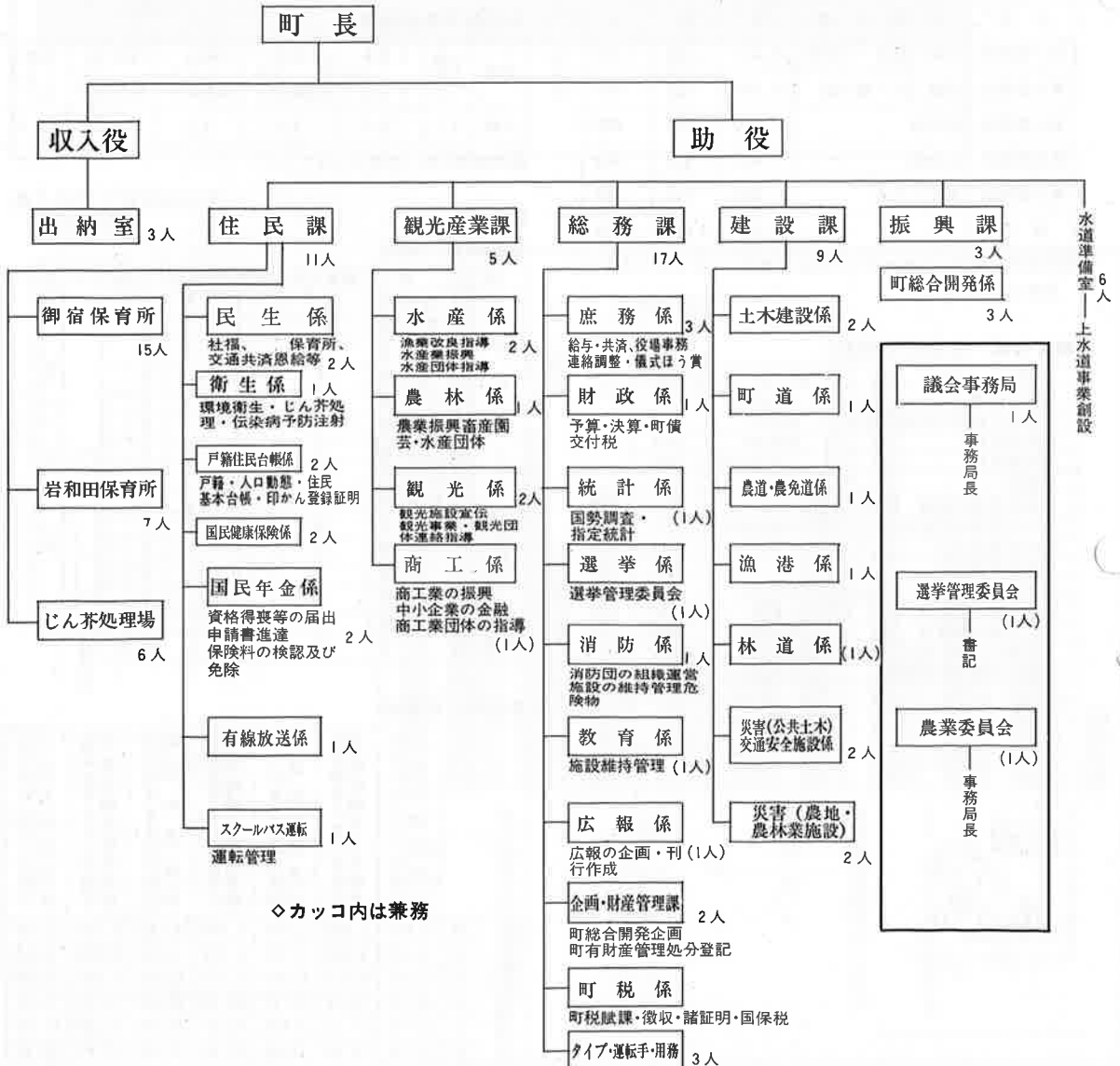
常任委員会

- 総務常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 教育・民生常任委員会
- 議会運営委員会

②事務局

- 議会事務局

事務組織の状況



●51年定時登録における地区別有権者数
(昭和51年9月10日現在)

部落名	有権者数		
	計	男	女
須賀	769	362	407
浜	679	311	368
高山田	258	124	134
久保	678	320	358
新町	1,146	524	622
六軒町	527	285	342
岩和田	1,281	595	686
上布施	607	278	329
実谷・七本	439	211	228
計	6,484	3,010	3,474

●投票区別有権者数

区分	投票区域	計	男	女
第一投票区	久保・新町・六軒町	2,451	1,129	1,322
第二投票区	須賀・浜・高山田	1,706	797	909
第三投票区	岩和田	1,281	595	686
第四投票区	上布施	607	278	329
第五投票区	実谷・七本	439	211	228
総数		6,484	3,010	3,474

◎今回の総選挙は51年11月14日現在で登録されますので多少の変更があります。

●官公署・社会文化団体

団体名	所在地	電話
御宿町役場	久保2200	2511
千葉地方事務局御宿出張所	新町417	2954
御宿郵便局	新町397	2871
布施郵便局	上布施1400	2870
御宿駅	須賀191	2053
御宿漁業協同組合	浜413	2611
岩和田漁業協同組合	岩和田926	2011
御宿町観光協会	久保2200	2414
御宿町体育協会	"	2051
御宿町商工会	新町289	2818
御宿町婦人会	上布施	2530
御宿町商店振興会	新町286	2818
千葉銀行御宿支店	新町526	2321
運輸省御宿航空標識所	岩和田789	2654



●議会運営・活動状況

定例会 年4回(条例)
3月・6月・9月・12月

●党派

無所属	公明党	日本共産党
16人	1人	1人

●昭和50年～開催状況

定例会	会期	本会議 延日数
3月定例会	6	2
6月定例会	1	1
9月定例会	1	1
12月定例会	1	1

●議員の年齢構成

年齢区分	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 69	70 以上	合計 年齢	平均 年齢	最年少	最年長
人数	6人	10人	1人	1人	968歳	53.0歳	47歳	71歳

●在職年数別議員数

年数	4年 以下	4年を こえ 8年以下	8年を こえ 12年以下	12年を こえ 16年以下	16年を こえ 20年以下	20年を こえる もの
人数	7人	3人	3人	3人	—	2人

最長在職年数 24年5ヵ月

議案等

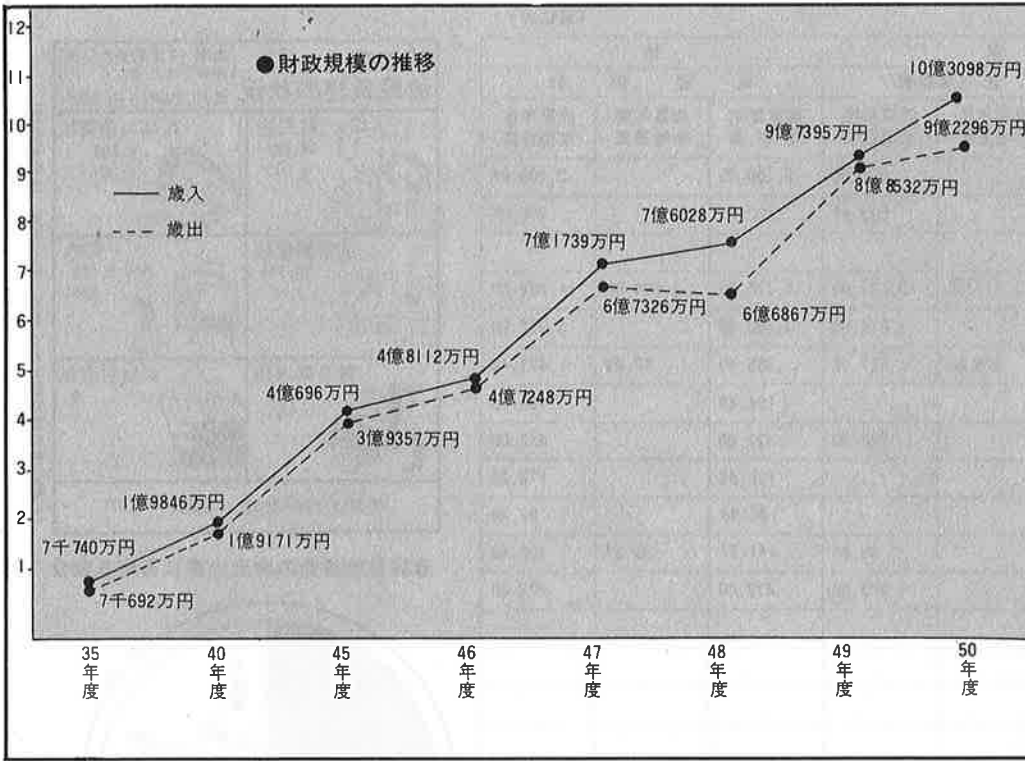
●延件数 48件

案	件	原案可決	修正可決	否決
町 長 提 出	条例関係	17	0	1
	予算関係	11	0	0
	専決処分	1	0	0
	その他	0	0	0
	決算	4	0	0
	道路	0	0	0
	人事	7	0	0
議員 提 出	契約	2	0	0
	その他	3	0	0
	条例関係	0	0	0
	意見書	0	0	0
請 願 情	決議	2	0	0
	その他	0	0	0
	陳情	0	0	0
請願情	陳情	0	0	0

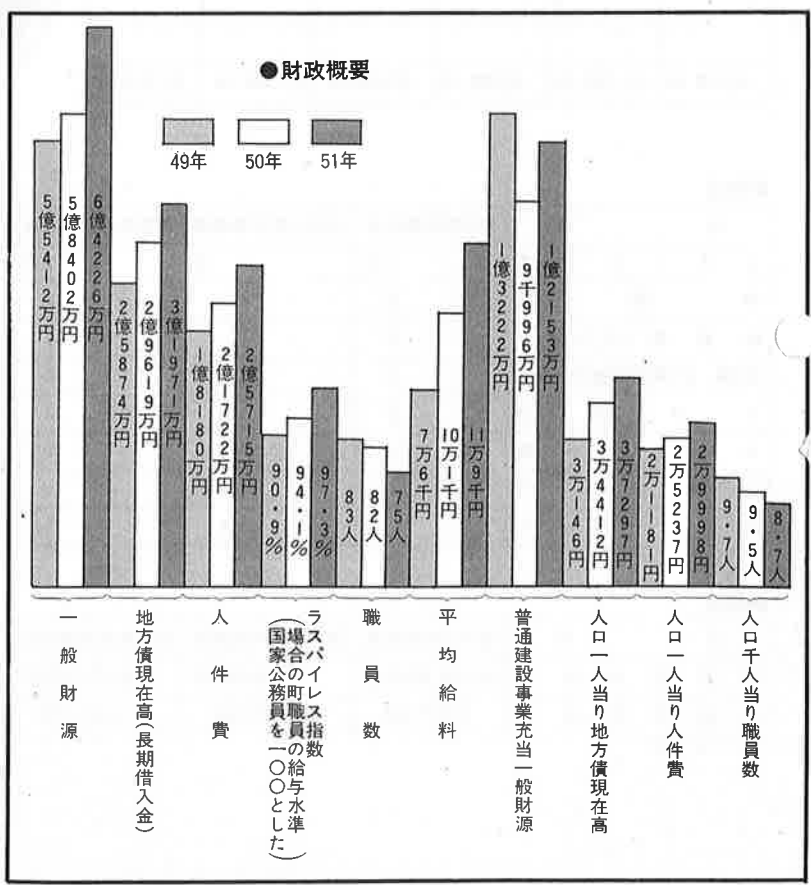
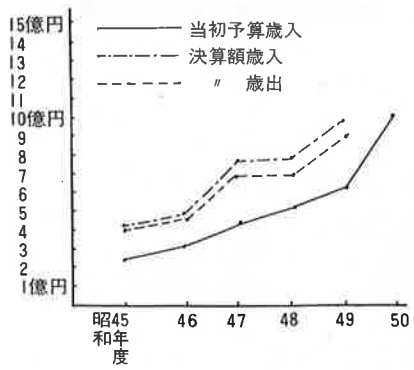
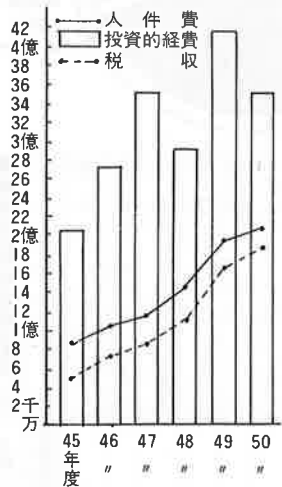
●選挙と投票率

	衆議 院 議員 選挙	参議 院 議員 通常 選挙	衆議 院 議員 執行 選挙	御宿 町 議会 議員 選挙	御宿 町 長 選 挙	千葉県 議会 議員 選挙	千葉県 知事 選挙
当 日 有 権 者 (人)	男	3,000	2,963	2,904	2,790	2,740	2,739
	女	3,445	3,450	3,389	3,322	3,286	3,266
	計	6,445	6,413	6,293	6,112	6,026	6,005
投 票 率 (%)	男	80.07	75.16	77.72	90.35	82.40	79.99
	女	83.45	77.33	81.92	93.01	82.28	81.57
	計	81.88	76.33	79.98	91.80	82.34	80.85

財政








● 人件費と投資的経費 税収の推移



(単位㎡)

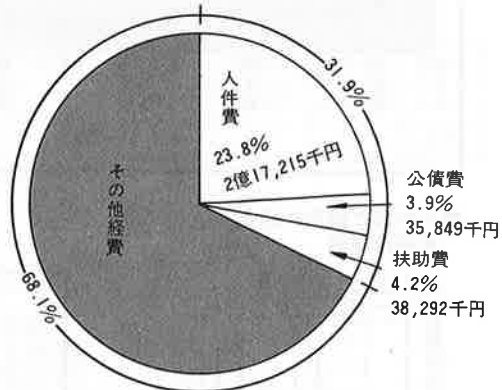
建			物		
非木造(延面積)			延面積計		
前年度末 現在高	決算年度 中増減額	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高
501.96		501.96	3,100.05		3,100.05
509.49		509.49	702.05		702.05
12,814.00	△2,317.00	10,497.00	14,176.00	△2,894.00	11,282.00
3,074.00		3,074.00	3,392.20		3,392.20
897.84	529.64	1,427.48	1,385.45	42.03	1,427.48
			194.40		194.40
422.00		422.00	422.00		422.00
			176.46		176.46
			82.40		82.40
86.40		86.40	141.77	△ 35.37	106.40
472.40		472.40	472.40		472.40
18,778.09	△1,787.36	16,990.73	24,245.18	△2,887.34	21,357.84

50年度 住民負担の状況 (太字=1世帯当たり円 細字=1人当たり円) 計71,910円・18,890円

 町民税 24,787 6,510	たばこ消費税 8,698 2,285
 固定資産税 28,211 7,412	 電気 3,122 820
 軽自動車税 723 190	 木材引取税 9 2
特別土地保有税 6,360 1,671	

(滞納繰越金、国などから交付される固定資産税を除く)

●義務的経費の歳出決算に占める割合



●物品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
スクールバス	1台		1台
乗用車	2		2
指揮車(ライトバン)	4		4
第2種・第1種原動機付自転車	4	△2	2
トラック	3		3
ロータリー車	1		1
三菱ジープ	1		1
モーターボート		1	1

●基金

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
財政調整基金	82,503,959円	5,783,863円	88,287,822円
土地開発基金	3,817,588	103,584	3,921,172

●業種別納税世帯数等(50・12末)

計	その他	製造業	商業	漁業	農業	給与	区分
二、二七二	一九	七〇	二〇二	三三五	四七〇	一、一七六	世帯数
八、四二一	七一	二七四	七七八	一、三四五	一、七六六	四、一八七	人口
一〇〇	一	三	八	一五	二一	五一	世帯構成比

●土地及び建物（総括）

区 分	土 地（地 積）			建 物		
				木 造（延面積）		
	前年度末 現在高	決算年度 中増減高	決算年度 末現在高	前年度末 現在高	決算年度 中増減額	決算年度 末現在高
本 庁 舎	12,343.19		12,343.19	2,598.09		2,598.09
その機 他政関	警 察（消防）施 設	909.01	909.01	192.56		192.56
	そ の 他 の 施 設					
公 共 用 財 産	学 校	57,155.29	57,155.29	1,362.00	△ 577.00	785.00
	公 営 住 宅	18,506.00	18,506.00	318.20		318.20
	保 育 所	4,274.00	4,274.00	487.61	△ 487.61	0
	公 民 館	399.00	399.00	194.40		194.40
	資 料 館					
	千葉法務局御宿出張所	680.40	680.40	176.46		176.46
	火 葬 場	428.00	428.00	82.40		82.40
	じ ん 芥 処 理 場	10,505	10,505	55.37	△ 35.37	20.00
	プ ール 施 設	6,457.57	6,457.57			
	公 園	61,396	61,396			
駐 車 場	12,734	12,734				
田						
畑	4,728	△4,728	0			
宅 地	12,750.20	△ 676.42	12,073.78			
原 野	306,005	△2,361	303,644			
山 林	4,085	△ 444	3,641			
雑 種 地	164,354	7,482	171,836			
合 計	677,709.66	△ 727.42	676,982.24	5,467.09	△1,099.98	4,367.11

●業種別総所得金額

業種	年次	47年	48年	49年	50年
給 与 所 得		1,365,145	1,728,431	1,934,865	2,190,153
営 業 所 得		193,442	249,364	254,874	238,007
農 業 所 得		48,848	49,985	76,703	50,631
その他事業所得		181,894	192,783	212,131	188,515
その他の所得		15,747	16,353	14,794	34,489
譲 渡 所 得		451,334	499,420	120,968	82,480
計		2,256,410	2,736,336	2,614,335	2,784,275

●50年度水道事業決算

（単位千円）

区 分	50年度 A	49年度 B	比 較		
			増減(A - B) C	C / B 率(%)	
収 入	企 業 債 金	257,000	11,000	246,000	2,236.36
	補 助 金	48,744	25,416	23,328	91.78
	出 資 金	154,614	66,590	88,024	1,321.88
	納 付 金	25,000		25,000	—
	計	485,358	103,006	382,352	371.19
支 出	建設改良費	278,111	102,837	175,274	170.44
	計	278,111	102,837	175,274	170.44
差 引	207,247	169			



区 分		歳 入		対 49 年 度 比		対48年度比 増加率 %	經常一般財源
				増加率 %	増 加 額		
地 方 税	187,905	18.4	7.0				187,890
地 方 譲 与 税	6,506	0.6	13.4				6,506
娛 楽 交 付 金							
自 動 車 交 付 金	9,139	0.9	20.6	1,561	68.6		9,139
国 有 提 供 交 付 金							
地 方 交 付 税	294,309	28.9	4.7	13,199	26.2		273,384
内 普 通	273,384	26.8	4.2	10,987	24.1		273,384
訊 特 別	20,925	2.1	11.8	2,212	63.0		
小 計	497,859	48.8	5.9	27,759	38.9		476,919
交 通 安 全 交 付 金	915	0.1	30.0	211	26.2		915
分 担 金 ・ 負 担 金	15,295	1.5	△34.0	△ 7,885	△ 8.7		
使 用 料	14,190	1.4	5.7	767	32.4		
手 数 料	5,135	0.5	5.5	270	76.0		
国 庫 支 出 金	141,074	13.8	△ 3.9	△ 5,688	2.0		
県 支 出 金	102,342	10.0	37.0	27,632	34.9		
財 産 収 入	41,930	4.1	34.3	24,035	△21.2		
寄 附 金	1,750	0.2	△87.8	△12,625	△16.7		
繰 入 金	4,450	0.4	-	4,450	-		
繰 越 金	89,276	8.7	24.7	17,667	102.3		
諸 収 入	74,026	7.3	2.6	1,902	284.8		
地 方 債	32,300	3.2	△44.5	△31,900	△14.8		
合 計	1,020,542	100.0	4.8	46,595	34.2		477,834

区 分		性 質 別 歳 出		対 49 年 度 比		対48年度比 増加率 %	税 等	經常經費充 当一般財源	經常収支 比
				増加率 %	増 加 額				
人 件 費	217,215	23.8	19.5	35,417	60.4	166,861	164,507	34.4	
うち 職 員 給	146,218	16.0	21.2	25,612	65.1	98,853	98,853	-	
扶 助 費	38,292	4.2	25.6	7,816	64.6	6,301	6,301	1.3	
公 債 費	35,849	3.9	13.3	4,219	34.5	33,599	29,618	6.2	
内 元 利 償 還 金	35,849	3.9	13.3	4,219	34.5	33,599	29,618	6.2	
訊 一 時 借 入 金 利 子									
義 務 的 経 費 小 計	291,356	31.9	19.5	47,452		206,761	200,426	41.9	
物 件 費	55,974	6.1	24.1	10,887	49.9	32,425	29,481	6.2	
維 持 補 修 費	5,241	0.6	16.5	743	△ 7.1	5,029	5,029	1.1	
補 助 費 等	126,957	13.9	7.6	9,019	2.5	116,040	115,562	24.2	
經 常 的 経 費 小 計	479,528	52.5	16.6	68,101		360,255	350,498	73.4	
積 立 金	5,784	0.6	65.5	2,290	△50.7				
投 資 及 出 資 金 貸 付 金	80,437	8.8	21.4	14,159	637.3	14,635		經常經費充 当一般財源	
繰 出 金	500	0.1	-	500	13.4	500			
前 年 度 繰 上 充 用								350,498千円	
投 資 的 経 費	346,620	38.0	△14.2	△57,505	18.1	101,612		經常一般財源	
うち 人 件 費	1,451	0.2	12.7	163	4,580.6				
内 普 通 建 設 事 業 費	340,379	37.3	△ 5.1	△18,250	68.6	99,959		477,834千円	
内 補 助	189,105	20.7	△10.4	△21,982	442.9	14,420			
訊 単 独	151,274	16.6	2.5	3,732	△ 9.4	85,539			
災 害 復 旧 事 業 費	6,241	0.7	△66.3	△39,255	△93.2	1,653		税 等 総 額	
失 業 対 策 事 業 費									
合 計	912,869	100.0	3.1	27,545	36.5	477,002		584,675千円	

市 町 村 税				目 的 別 歳 出							
区 分	決算額	構成比 %	増加率 %	区 分	決算額	構成比 %	対49年度比		対48年度比		税 等
							増加率%	増 加 額	増加率%	増 加 額	
市町村	個人分	56,614	30.1	△ 4.8	議 会 費	20,196	2.2	16.2	2,818	36.4	20,196
民 税	法人分	7,202	3.8	△ 6.6	総 務 費	149,138	16.3	18.5	23,333	88.2	120,541
	固定資産税	70,143	37.3	35.4	民 生 費	179,516	19.7	91.3	85,655	135.8	43,162
	軽自動車税	1,753	0.9	2.0	衛 生 費	112,701	12.4	18.6	17,661	144.2	41,617
	市町村たばこ消費税	20,326	10.8	4.3	労 働 費						
	電 気 税	7,608	4.0	△ 1.4	農 林 水 産 業 費	177,932	19.5	46.1	56,176	51.4	31,008
	ガ ス 税				商 工 費	18,532	2.0	△25.2	△ 6,247	19.0	15,250
	鉱 産 税				土 木 費	104,411	11.4	24.6	20,626	53.8	65,407
	特別土地保有税	24,207	12.9	△12.6	消 防 費	15,160	1.7	△42.1	△ 11,041	△27.7	14,249
	木材引取税	37	0.2	19.4	教 育 費	93,193	10.2	△57.6	△126,400	△15.1	90,307
	法定外普通税・旧法税				災 害 復 旧 費	6,241	0.7	△86.3	△ 39,255	△93.2	1,653
	目 的 税	15		50.0	公 債 費	35,849	3.9	13.3	4,219	23.1	33,612
内 訳	入 湯 税	15		50.0	諸 支 出 金						
	都 市 計 画 税				前 年 度 繰 上 充 用						
	そ の 他										
合 計		187,905		7.0	合 計	912,869	100.0	3.1	27,545	36.5	477,002

適 用 税 率 の 状 況				徴 収 率	区 分	現年課税分	滞納繰越分	合 計
市 町 村 民 税	個 人 分	均等割	所得割					
		200円	標準税率に対する比率	4,000円	市町村民税	99.5%	86.9%	99.5%
			1.0	2,400円	固定資産税	97.4	99.4	97.4
				法人税割 12.1/100	合 計	98.4	98.2	98.4
				固定資産税 1.4/100				

●専業、兼業別農家数

年度	総数	アール 10~30 (1反~3反)	アール 30~50 (3反~5反)	アール 50~100 (5反~1町)	アール 100~150 (1町~1.5町)	アール 150以上 (1.5町以上)	例外規定
40	676	201	100	195	150	27	3
41	671	199	103	190	150	26	3
42	665	194	107	187	148	27	2
43	641	176	103	195	136	29	2
44	608	155	104	187	132	28	0
45	584	147	96	183	129	29	0
46	557	137	90	186	116	26	2
47	553	136	92	194	105	24	2
48	532	119	92	198	98	22	3
49	470	96	83	206	71	11	3
50	452	85	87	197	68	11	4

農 業

●農業人口

昭 和 40 年		
総 数	男	女
3,345	1,596	1,749
昭 和 45 年		
総 数	男	女
2,750	1,288	1,462
昭 和 48 年		
総 数	男	女
2,443	1,165	1,278
昭 和 50 年		
総 数	男	女
2,204	1,049	1,155
昭 和 51 年		
総 数	男	女
2,095	1,004	1,091

●地区別耕地の経営面積 (単位: 戸)

	農家数	耕 地 面 積						
		総 数	田		果 樹 園		普 通 畑	
			農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
総 数	448	28,143	441	23,839	63	541	373	3,763
御 宿	174	9,112	171	8,144	9	59	130	909
布 施	251	18,515	248	15,182	54	482	243	2,851
岩 和 田	23	516	23	513	0	0	1	3

●農家人口と耕地 (総数)

区 分	総農家数
総 数	452
専 業 農 家	29
第 1 種 兼 業	133
第 2 種 兼 業	290

●主要作物収穫面積の累年比較

(単位:a)

年度	水稲	麦類	甘藷
昭和35	33,850	6,230	2,780
38	33,090	3,200	1,930
40	32,835	2,438	1,629
41	32,537	2,529	1,730
42	32,253	2,053	1,603
43	31,838	1,795	1,333
44	31,176	1,249	783
45	28,108	749	710
46	26,393	519	510
47	25,338	230	463
48	24,542	200	331
49	23,331	100	303
50	22,549	4	273

●農業機械所有台数

年次	動力耕うん機 農用トラクター	動力 噴霧機	動力 散粉機	田植機	バイン ダー	自脱型 コンバイン	米麦用 乾燥機	農用トラック オート三輪
S 38年	219	12	3	—	—	—	—	9
“ 45 “	325	8	35	37	16	0	—	40
“ 46 “	317	7	59	54	58	0	—	25
“ 47 “	319	12	55	55	56	1	—	29
“ 48 “	333	10	56	56	95	4	—	33
“ 49 “	365	12	59	59	141	4	—	45
“ 50 “	398	45	23	39	198	8	305	37
“ 51 “	430	21	32	79	207	15	338	45

●おもな魚種別水揚量 (単位:トン)

魚種別	49年			50年		
	御宿	岩和田	岩和田	御宿	岩和田	岩和田
たい	0.8	2	7	2	7	2
わらさ	7	26	5	29	5	29
ひらめ	5	14	5	18	5	18
さば	12	20	38	5	18	5
ぶり	1	26	1	18	1	18
いか	41	99	67	113	41	99
かつお	12	36	10	11	12	36
いなだ	3	108	3	68	3	108
めじ	2	7	4	4	2	7
めだい	3	24	2	10	3	24
まぐろ	6	9	4	4	6	9
あじ	74	0	2	0	74	0
さより	17	11	9	1	17	11
このしろ	8	0	24	0	8	0
鮑	15	53	17	58	15	53
さゞえ	2	3	3	3	2	3
雑魚	180.2	25	195	20	180.2	25
いわし	959		730		959	
えび		5		3		5
計	1,348	468	1,126	367	1,348	468

●年次別組合水揚高

(単位:千円)

種別	御宿		岩和田	
	49年	50年	49年	50年
魚類	1億79,049	1億47,221	3億20,534	2億73,112
貝類	48,105	53,179	1億44,256	1億60,506
藻類	1,521	1,882	3,278	3,397
計	2億28,673	2億02,282	4億68,068	4億37,015

●漁業別水揚量

(単位:トン)

種別	御宿		岩和田	
	49年	50年	49年	50年
二そうまきあぐり巾着網	1,044	794	0	
刺網	0.5	0.4	113	
さば釣	12	38	0	
いか釣	41	67	99	
その他の釣	38.5	10.6	160	
その他の延縄	3	2	29	
地びき網	—	—	—	
採貝	17	20	56	
採藻	169	181	67	
突棒	6	4	0	
その他の漁業	17	9	11	
総計	1,348	1,126	535	

漁業

商工業

●産業大分類別就業者数

区分	業種	事業所数		
		昭和47年	昭和50年	昭和50年
第1次産業	農業、林業、漁業、水産、養殖業計	18	29	2
	小鉱業計	18	29	2
第2次産業	建設業計	0	0	0
	製造業計	268	211	39
第3次産業	卸売業、小売業	796	615	61
	金融、保険、不動産業	1,064	826	100
	運輸、通信業	582	566	194
	電気、ガス、水道業	48	23	2
	サービス業	48	67	7
	公務員	0	6	1
	小計	807	737	132
合計	72	56	5	
合計	1,557	1,455	341	
合計	2,639	2,310	443	

●漁港施設

項目	第1種	第2種	備考
漁港数	1	1	第1種 御宿漁港 第2種 岩和田漁港
けい船岸延長(m)	333	413	第2種完成後 7.4.8
外かく施設延長(m)	686	1,049	第2種完成後 1.3.3.4
最多入港トン数(t)	446	268	
登録漁船隻数(隻)	84	217	
利用漁船隻数(隻)	124	234	

金額単位 万円

対象業種	商店数	従業者数	売場面積 (平方メートル)	年間販売額 (48.5~ 49.4)	商品手持額 (5.1現在)	修理料 サービス 料収入
一般卸売業	10	51		101,978	2,447	78
代理商仲立業						1
織物・衣服・身の回り品小売業	20	51	1,037	32,522	6,671	165
飲食料品小売業	85	195	2,710	94,578	8,092	81
自転車・荷車小売業	5	8	193	2,883	838	476
家具・器具・什器小売業	17	51	865	20,890	3,931	225
その他の小売業	32	97	827	59,164	7,428	202
総数	169	453	5,632	312,015	29,407	1,227
飲食店	31	100		16,379		

●経営組織別事業所数

総数		事業所数	従業者数
		443	2,310
民 営	小計	421	2,048
	1人～4人	317	671
	5人～9人	59	378
	10人～19人	29	369
	20人～29人	10	229
	30人以上	6	401
地方公共団体		22	262
国、公共企業			



●産業中分類別工場数・従業者数・製造品出荷額

産業中分類	工場数	従業者数			製造品 出荷額 (万円)	主たる生産品
		計	常用 労働者数	業主及び 家族従業者		
食料品製造業	18	206	180	26	46,583	煮干、塩干、パン、菓子
衣服その他繊維製品製造業	7	110	103	7	14,033	婦人セーター、レインコート、婦人服
木材木製品製造業	6	25	16	9	5,784	製材、建具
出版印刷同関連産業	2	—	—	—	—	印刷
機械電気機械製造業	10	147	139	8	23,663	ボルト、ナット
輸送用機械器具製造業	2	—	—	—	—	船舶機械、自動車部品
その他の製造業	4	—	—	—	—	
総計	49	615	555	60	128,696	

(昭和50年12月工業調査)

●年次別工場数・従業者数・製造品出荷額

年次	組織別事業所数			従業者数			製造品出荷額(千円)			
	計	法人	個人	計	常用 労働者数	業主及び 家族従業者	計	製造品 出荷額	加工賃 収入額	修理料 その他
昭和37年	53	14	39	334	257	77	335,600	327,020	5,820	2,760
38	59	17	42	418	331	87	416,070	408,290	4,240	3,540
39	51	17	34	515	444	71	557,750	548,960	8,490	300
40	50	4	46	470	399	71	516,900	509,650	6,800	450
41	46	4	42	457	386	71	506,380	497,240	9,140	—
42	47	17	32	495	421	74	601,840	577,100	24,740	—
43	51	21	30	641	573	68	814,290	777,030	37,260	—
44	53	22	31	736	673	63	899,190	841,880	57,310	—
45	51	21	30	832	769	63	1,116,630	862,700	273,930	—
46	49	22	27	761	704	57	1,042,830	855,930	186,600	—
47	55	22	33	706	642	64	1,342,120	1,105,150	236,970	—
48	54	22	32	693	624	69	1,226,190	1,067,210	358,980	—
49	50			626	561	65	1,338,140			—
50	49			615	555	60	1,286,960			—

●観光施設及び入込数

年次	46	47	48	49	50	51
観光客数(夏季)	1,204,000	1,081,000	1,087,000	1,023,000	1,160,483	1,049,187
旅館(軒)	20	20	22	21	21	20
民宿(〃)	200	200	310	350	350	350
貸家貸間(〃)	250	250	200	160	160	110
海の家(売店)	33	33	32	32	32	32
駐車場利用台数	12,539	13,952	15,141	13,200	15,151	14,406
御宿駅の収入(夏季千円)	56,715	60,674	66,106	64,810	74,019	74,774
観光収入(推計千円)	625,993	790,000	922,000	952,000	942,480	753,980
町の観光投資額(千円)	22,065	18,383	12,286	17,708	12,504	13,468

観光

●軽自動車の保有台数

(51.4.1)

部活別 種別	地区										計
	須賀	浜	高山田	久保	新町	六軒町	岩和田	実谷七本	上布施		
50cc	64	81	35	75	103	44	138	73	101		714
90	11	10	11	17	19	7	6	14	21		116
125	2	5	1	3	4	1	5	7	15		43
農耕用	6	1	51	32	2		1	75	79		247
自二輪		2	1		3	1	2		2		11
軽四輪貨物	20	22	6	21	40	10	18	16	24		177
軽四輪乗用	19	8	2	7	23	11	5	22	17		114
小型型二輪			3	1	8	2	2	3	1		20
その他(フォークリフト)				2		1	1				4
計	122	129	110	158	202	77	178	210	260		1,446

運輸

●プール入込状況

区分年次	大人	小人	学割	合計
46	26,000	13,000	6,000	45,000
47	32,000	15,000	7,000	54,000
48	21,000	13,000	7,000	41,000
49	19,000	14,000	6,000	39,000
50	16,000	13,000	7,000	37,000
51	16,000	13,000	5,000	34,000
平均	21,600	13,500	6,300	41,600

建設

●道路の内訳

項	目	数	値
道	実延長 (m)		77,451
	面積 (m ²)		273,755
	改良済延長 (m)		28,096
	舗装済延長 (m)		23,862
	自動車交通不能道延長 (m)		31,203
	歩道延長 (m)		456
	防護柵延長 (m)		940
	歩道橋数		
	市町村道と鉄道との交差箇所数		6
	うち立体交差箇所数		4
検算①～⑩の計			435,773

実延長の内訳	1.5m以上4.5m未満(m)		49,355
	4.5m以上 (m)		28,096
	計		77,451

●農道、林道の現況

項	目	数	値
農業施設	市町村	6,188	
	その他		
	計	6,188	
	耕地面積(ha)	490	
林業施設	市町村	20,330	
	国有		
	その他		
	計	20,330	
林野面積(ha)		952	

●町道の延長面積

(49.1.1)

総計		舗装道	砂利道
延長	面積	延長	延長
86.227m	268,164m ²	18,487m	58,964m

●電話加入状況

年次	開通加入電話数									公衆電話	農業電話
	総数			単独電話数			共同電話数				
	総数	事務用	住宅用	総数	事務用	住宅用	総数	事務用	住宅用		
39	335	269	55	271	221	39	64	48	16	11	
49	2,047	969	1,078	1,811	894	917	236	75	161	47	
50	2,125	994	1,131	1,888	918	970	237	76	161	56	326
51	2,295	1,050	1,245	2,066	976	1,090	229	74	155	60	301

●御宿～主要駅への料金

(昭和51年現在)

駅名	料金
大 原	80円
太 東	150
茂 原	270
千 葉	520
船 橋	680
錦 糸 町	760
両 国	900
山 手 線	900
浦 田	900
川 崎	1,000
熱 海	1,700
名古屋市内	3,700
京 都	4,800
大 阪	5,000
広 島	6,200
甲 府	1,800
大 宮	1,000
福 島	2,900
仙台市内	3,600
青 森	5,800

●御宿乗客数

49年1月	53,392
2	49,373
3	56,126
4	46,859
5	51,523
6	56,163
7	90,373
8	131,913
9	54,954
10	47,338
11	59,211
12	51,328
計	748,553
50年1月	53,393
2	47,279
3	55,782
4	48,040
5	42,166
6	55,232
7	90,910
8	124,856
9	55,573
10	48,848
11	50,337
12	51,733
計	724,149

●テレビ普及状況

年次	総数	白黒テレビ	カラーテレビ	普及率	備考
	契約世帯数	契約台数	契約台数		
49	2,132	745	1,513	97.0%	2,199
50	2,268	412	1,865	101.3	2,240

●御宿有線テレビ放送加入状況

49.12

組 合 名	加入戸数	加入 区 域
浜テレビ合同受信施設組合	200戸	浜全区
高山田テレビ合同受信施設組合	72	高山田全区
須賀テレビ合同受信施設組合	200	須賀区一部
御宿テレビ共同受信施設組合	350	久保全区 新町・須賀区一部
新町テレビ共同受信施設組合	330	新町区一部
岩和田テレビ合同受信施設組合	520	岩和田・六軒町全区
計	1,622	

●自動車保有台数

51.4.1現在

車種	郡町別	御宿町	夷隅郡市計
トラック		285台	3,622台
貨客		199	2,276
バス		23	161
普通乗用		15	116
小型乗用		919	11,370
三輪			10
特種		8	161
計		1,449	17,716

●郵便物取扱状況

(50年度)

区 別	引受	到着	差立	配達
普通	186,880	350,035	173,375	363,540
特殊	18,980	23,725	19,345	23,360
小包	5,840	4,745	5,840	4,745
包	730	1,825	730	1,825

●電報取扱状況

年次	内			
	総数	発信	着信	中継信
30	13,506	3,751	9,710	45
38	8,824	2,919	5,894	11
46	3,730	757	2,973	
47	3,156	575	2,581	
48	2,448	504	1,944	
49	2,719	537	2,181	1
50	2,933	493	2,439	1



防 災 防 犯

●犯罪発生件数

年次	区別	凶悪犯				窃盗犯		知能犯		その他の刑法犯		合計		
		殺	強	強	放	入	他	詐	他	他	他			
48		1				18	15	23	38			6	53	
49			2	2	2	7	16	23	39				6	54
50		1	5	2	8	8	35	195	33	7	3	10	13	368

●消防の施設状況

51.4.1現在

消防ポンプ車	7
水そう付ポンプ車	1
小型ポンプ	4
指揮広報車	1
消火水そう	69

●火災事故発生件数

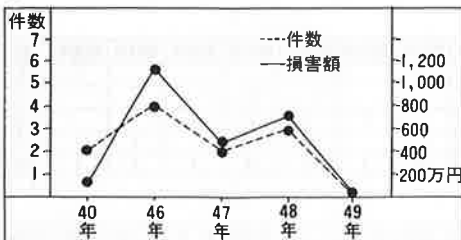
年次	火災件数				焼失面積(m ²)		損害額(千円)
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他	
40	2	2	0	0	164	0	1,730
46	4	4	0	0	1,158	0	11,500
47	2	2	0	0	309		4,103
48	3	2	1	0	100	11,603	6,484
49	0	0	0	0	0	0	0
50	0	0	0	0	0	0	0

●消防団

(昭51.1現在)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
1	2	8	16	9	48	181	265

●火災件数と損害額の推移



●被災危険箇所

危険箇所数	かけ崩れ	11ヶ所	212世帯
浸水危険箇所	新 町	御宿中学校前	
	"	天の守下	
	"	黒田石綿周辺	
	岩 和 田	入宿	
	須 賀	駅前より須賀三角間	
	浜	鶴寿司周辺	
	高 山 田	須麦・島田宅周辺	

●道路の現況

路 線 名	単位	町 道	県 道	国 道	計
路 線 数	本	154	4	1	159
路 線 延長	m	77,451	11,237.8	3,895.1	92,583.9
内 訳					
改良済延長	m	25,376	6,758.9	3,895.1	36,030
未改良延長	m	52,075	4,478.9		56,553.9
内種別					
橋梁延長	m	332	110.7	1ヶ所 14.20	456.9
隧道延長	m	475	110.0	6ヶ所 382.5	967.5
幅員別内訳					
改良済	7.5m以上	5,270			
改良済	5.5m以上	15,522	7,029.9	3,895.1	16,195
未改良	4.5m以上	1,807	2,150.9		17,672.9
未改良	4.5m以上	4,509			1,807
未改良	3.5m以上	19,140			4,509
未改良	3.5m未				21,197
自動車交通不能延長	m	31,203			31,203
路面別内訳					
砂利道	m	58,964			58,964
舗装道					
セメント系	m	106			4,001.1
アスファルト系	m	18,381	6,758.9	3,895.1	6,758.9
高系	m	18,381	4,478.9		22,859.9
簡易計	m	77,451	11,237.8		92,583.9

●町営住宅建設の推移

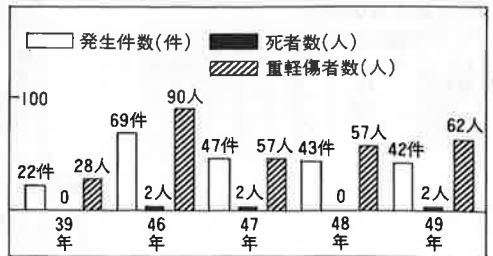
建築年次	住宅、団地名	戸数	面積	構 造
昭和30年	新町住宅	20	627m ²	木造瓦葺平家建1戸建
31	"	20	627	"
32	須賀住宅	20	627	"
33	"	20	627	簡易耐火平家1棟2戸建
34	六軒町住宅	20	627	"
35	"	20	627	"
40	岩和田漁民住宅	24	1,190.4	簡易耐火2階1棟6戸建
44	久保富士浦団地	10	318.2	木造瓦葺平家1戸建
48	教職員住宅	3	120.45	軽鋼鉄骨(プレハブ)1戸建40.15m ²

●交通事故発生状況(昭和50年)(資料 大原警察署)

月別	死傷者数			人身事故件数		物損事故件数		合計
	死	重	軽	管内	町内	管内	町内	
1月	1			9件	1件	20件	8件	29件
2			1	8	1	13	1	21
3	1	2		9	2	10	2	19
4			2	11	2	14	2	25
5			1	10	1	10	3	20
6			7	12	4	14	1	26
7			3	16	3	23	10	39
8			2	16	2	34	16	50
9			3	16	2	14	4	30
10		2	2	13	3	23	4	36
11			2	6	1	9	2	15
12		2		13	2	14	2	27
計	1	6	24	139	24	198	55	337

●交通事故発生状況

(資料 大原警察署)



●大地震・風水害等の避難場所

(1) 御宿小学校	御宿町久保2085	23,819m ²
(2) 御宿中学校	" 新町68	27,484
(3) 岩和田小学校	" 岩和田1075	5,448
(4) 御宿町役場	" 久保2200	10,581
(5) 布施小学校	" 上布施909	12,638
(6) 実谷区民館	" 実谷586	1,177
(7) 岩和田青年館	" 岩和田788	11,250
(8) 八坂神社	" 須賀525	2,006
(9) 御宿家政高校	" 久保1551	26,582

●教育

学 校 名	所 在 地	電 話
御宿小学校	久保2085	2009
岩和田小学校	岩和田1075	2254
布施小学校	上布施909	8243
御宿中学校	新町68	2101
県立御宿家政高校	久保1551	2911

●町立小学校の児童、教職員数

()内は特殊 51年5月

学校名	児童数	学級数	教員数	事務職員 栄養	調理婦	用務員
総 数	828 (27)	29 (4)	40	4	6	3
御 宿 小	466 (18)	15 (2)	20	2	4	1
岩和田小	182 (3)	7 (1)	10	1	2	1
布 施 小	180 (6)	7 (1)	10	1	-	1

●町立中学校の生徒、教職員数

()内は特殊 51年5月

学校名	生徒数	学級数	教員数	事務職員	用務員	調理員
御宿中学校	372 (14)	11 (2)	22	1	1	4

●高等学校の状況

51年5月1日

学 校 名	生徒数	学級数	教員数	事務職員	用務員	警備員
県立御宿家政高等学校	403	9	23	5	2	2

●町指定

種 別	文 化 財	指定年月日	所 在 地	管理者
有形文化財(遺品)	ドンロドリコ関係遺品 サンフランシスコ号キール	昭和49.3.29	久保1916	岩瀬積之
・ (彫刻)	木造阿弥陀如来座像	・	浜572-1	妙音寺
・ (工芸品)	亀甲地双鶴鏡	・	・	・
・ ()	白銅鏡	・	・	・
・ (彫刻)	木造大日如来座像	・	上布施1474	真常寺
・ ()	木造如意輪観音座像	・	・	・
・ (書跡)	十王堂縁起	・	六軒町区	十王堂

●50年度公共施設状況調査

収集人口	年間処理量	車の数	処理能力	処理方式	完成年度	職員数
8,572人	4,064人	2台	10/日t	パッチ式 燃焼式	46	6

●保育所

	開設年月日	収容人員	職員数
御 宿 保 育 所	昭46.4.1日	200人	14人
岩和田保育所	昭28.5.1日	100	8
計		300	22

●高齢人口の状況

区分 年次	65歳以上の 人 口	要保護高齢人口		
		総数	施設収容	在宅介護
昭30年	821	16	8	8
40年	916	18	3	15
49年	1,176	21	4	17

●社会福祉施設建設年次

区分	年次	昭40年	昭41年	昭42年	昭45年	昭46年	昭47年	昭48年	昭49年	昭50年	計
青 年 館		1	1	2						1	5
児 童 館						1					1
児 童 遊 園 地					1	1	2	1			5
子どもの遊び場									1		1
計		1	1	2	1	1	3	1	1	1	12

●予防接種実施状況

年次	腸チフス パラチフス	ジフテリア	ジフテリア 破傷風	種 痘	小児マヒ 生ワク	日本脳炎	インフル エンザ
50		115人	0人	0人	113人	1,235人	1,199人

●診療施設

病 院	箇所数	3
病 床 数	78	
診 療 所	箇所数	6
病 床 数	10	

●保健検診

(昭和50年度)

区 分	対象者数	受診者数	受診率
乳 児	120人	84人	70.0%
三 歳 児	105	105	100.0
結 核	3,060	2,745	89.7
ツ反注射	3,060	271	8.6

教育・社会教育

●学校施設

	小 学 校		屋体整備	児童数	学級数	プール 面積(m ²)
	校舎面積 (m ²)	うち非木造				
御 宿 町 A	4,985	4,680	1,404	663	22	280
類似団体B	7,599	3,787	1,664	925	34	886
比較A-B	△ 2,614	893	△ 260	△ 262	△ 12	△ 606

※布施小学校除く

	中 学 校		屋体整備	生徒数	学級数	プール 面積(m ²)
	校舎面積 (m ²)	うち非木造				
御 宿 町 A	3,644	3,484	1,183	372	11	0
類似団体B	4,426	3,175	1,150	481	14	522
比較A-B	△ 782	309	33	△ 109	△ 3	△ 522

●町の文化財一覧

●県指定

種 別	文 化 財	指定年月日	所 在 地	管理者
記 念 物(史 跡)	ドンロドリコ上陸地	41.12.2	岩和田626	御宿町

保健・衛生・社会福祉



● 年次別国民健康保険加入状況概要

年 度	町世帯	国保加入世帯	加入率	町人口	国保加入人口	加入率
開始年(32)	2,040	1,518	74.4%	9,996	7,290	72.9%
38	2,088	1,444	69.2	9,649	6,210	64.4
47	2,150	1,643	76.4	8,608	5,603	65.1
48	2,169	1,655	76.3	8,660	5,562	64.2
49	2,177	1,675	77.2	8,583	5,520	64.3
50		1,681			5,402	

● 年次別国民健康保険給付状況概要

	一般診療	歯科診療	薬 剤	療養費
開始件数	10,506千円	1,371千円	2千円	170千円
32年費用	8,467	534	1	458
38年件数	14,915	2,691	61	100
38年費用	23,138	3,407	36	367
47年件数	24,898	3,417	8	227
47年費用	117,203	10,250	38	1,036
48年件数	26,673	3,295	8	530
48年費用	145,975	11,326	11	1,909
49年件数	26,755	3,165	10	741
49年費用	205,704	14,792	45	4,017
50年件数	26,501	2,887	24	693
50年費用	228,276	15,622	182	5,207

● 二み処理施設

処理計画人口(人)	8,572
処理人口(人)	8,572
年間総排出量(t)	4,064
年間総収集量(t)	3,344
年間総処理量(t)	4,064
焼却処理等	2,728
高速堆肥化処理	
埋立処理	
その他	1,336
計	4,064
焼却処理回数	300
高速堆肥化処理回数	
収集職員数(人)	4
特殊運搬車	1
運搬車	1
計	2
処理職員数(人)	2
焼却処理	10
高速堆肥化処理	
計	10
自家処理量(t)	420
計	33,430

● し尿処理施設

処理計画人口(人)	8,572
処理人口(人)	8,195
年間総排出量(kl)	4,380
年間総収集量(kl)	4,187
年間総処理量(kl)	4,187
下水道マンホール投入	
処理施設処理	4,187
その他	
計	4,187
処理回数	365
収集職員数(人)	4
パキューム車	2
運搬車	
計	2
処理職員数(人)	
処理施設	13
海洋投棄船	
計	13
下水放出	
し尿浄化そう	165
その他	28
計	193
計	88,972

● 国民健康保険経理状況(51年度決算見込)

(単位千円)

収 入			支 出			
科 目	予 算 額	決算見込額	科 目	予 算 額	決算見込額	
保 險 税	96,961	95,778	総 務 費	10,668	10,535	
国庫支出金	118,890	145,362	保 險 給 付 費	療養の給付	208,955	204,476
県支出金	427	383		療養費	5,512	3,163
繰越金	5,000	25,534		小 計	225,135	207,639
その他の収入	20,279	700		手数料	1,314	1,189
合 計	241,557	267,757		高額療養費	10,536	11,628
収支差引残		33,507	その他の保険給付費	3,668	2,754	
			計	240,653	223,210	
			公 債 費	200		
			その他の支出	704	505	
			合 計	241,557	234,250	

● 国民年金検認実施状況(51.3末現在)

検認対象月数 A	検認実施月数 B	B/A
33,835	34,704	99.3

● 拠出年金受給者数(51.3末現在)

区分	障害年金	母子年金	遺児年金	寡婦年金	合計
人数	21	23	0	2	46

● 福祉年金支給状況

	受給権者	受給者
老齢	745	676
障害	51	58
母子	0	0
計	796	734

● 国民年金被保険者数

(51.3現在)

被 保 険 者 数			保険料免除被保険者数			免除率 (%)
強制加入	若 年 任意加入	計	法定免除	申請免除	計	
2,906	266	3,172	88	105	193	6.6

●年金受給者数 拠出年金(千円)

区分 年月日	老齢年金		通算老齢年金		障害年金		母子年金		準母子年金		遺児年金		か婦年金		死亡一時金		合計	
	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
51.4.1	433	73,781	19	1,587	21	8,490	23	7,892	0	0	0	0	2	142	10	170	508	92,064

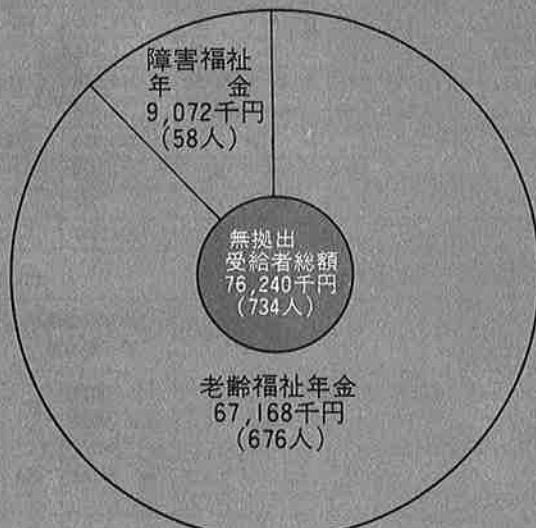
福祉年金

区分 年月日	老齢福祉年金		障害福祉年金		母子福祉年金		準母子福祉年金		計	
	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額	受給権者数	支払金額
51.4.1	676	67,168	58	9,072	0	0	0	0	734	76,240

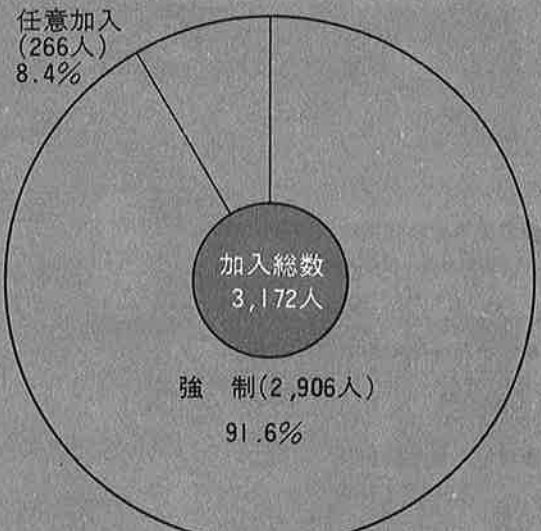
●国民年金加入・受給状況(昭和51年3月末現在)



受給状況



受給状況



加入状況

御宿ブルース

作詩＝古谷玲児／作曲＝八州秀章

唄＝すずらん姉妹

1. あだし人魚よ ななしやしろ 七尋八尋
姿いとしゃ 紺がすり
忘れられよか 忘れてなるか
夢の御宿 海女の町 海女の町
2. 星の数ほど 寄せては返す
色もとりどり 人の波
光る砂浜 きらめく渚
夢の御宿 海の町 海の町
3. 月のあかりに 2人の胸に
乱れ咲く花 月見草
行こか砂丘へ 戻るか宿へ
夢の御宿 恋の町 恋の町

房州御宿音頭

房州 御宿宝の庫よ

Hanson リャ ドウシタ ドウシタネ
海に銀鱗 海に銀鱗 田に黄金
 Hanson リャ ヤッサイ ヤッサイ ドントネ
房州御宿 網代の浜は
銀の砂浜 銀の砂浜 金の浜
潮は黒潮 流れて巻いて
風は汐風 風は汐風 恋の風
あんな男を梶子にもって
ぬれて苦勞が ぬれて苦勞が してみたい
お前や水底 わしや風のち
つなは一筋 つなは一筋 血が通う
板子一枚いといはせぬが
ぬれるお前が ぬれるお前が いとおいしい

御宿囃し

作詩・作曲＝加藤まさを／編曲＝吉野達弥

唄＝中里このえ

1. ドンとドンとドンと男波おなみが躍る
躍る男波に抱かれて歌う
めなみ
女波いとしゃ月夜の晩は
御宿囃しで浮かれ出す

2. 山にや名物メキコシタワー
浜の砂丘にや王子と姫が
月の砂漠を揺られて越える
対ついでの駱駝の旅姿
3. 磯いその華いわたかよ岩和田の海女は
浮いて沈んで沈んで浮いて
浪がドンと来りや乳房が揺れる
誰が住むやらあの胸に
4. 昼は砂丘に浜昼顔が
夜は砂台ていに宵待草が
粋な浜風花から花に
若い2人の燃える頬に
5. 椰子の葉蔭で佳い夢見たよ
野暮なトウロク、磯パン無しの
可愛い人魚うろこが蠟燭岩で
忘れちゃおえねえ また来てね

月の沙漠

作詩＝加藤まさを／作曲＝佐々木すぐる

1. 月の沙漠を はるばると
旅のらくだが 行きました
金と銀との くらおいて
2つならんで 行きました
2. 金のくらには 銀のかめ
銀のくらには 金のかめ
2つのかめは それぞれに
ひもでむすんで ありました
3. 先のくらには 王子さま
あとのくらには お姫さま
乗ったふたりは おそろいの
白い上衣を 着てました
4. 広い沙漠を ひとすじに
ふたりはどこへ 行くのでしょうか
おぼろにけぐる 月の夜を
ついのらくだは とぼとぼと
砂丘を越えて 行きました
だまって越えて 行きました



町の木
(キョウチクトウ)



町章